日本の宝島“天草”の創造を目ざして！

AMAKUSA

あまくさ 市議会だより

第9号
2014（平成26年）
8.15

天草の海は 魅力がいっぱい！

●議員研修会報告、人事案件…… p 2
●第４回定例会の議案一覧…… p 3
●一般会計補正予算…… p 4～
●常任委員会報告…… p 6～
●一般質問…… p 8～
●第３セクターの経営状況報告…… p 13
●行政視察の受け入れ状況…… p 14
●政務活動報告、議員表彰…… p 15
●議会のQ＆A・海道をゆく・
議長日記・編集後記…… p 16

平成26年第4回定例会会期日程

6月 2日　本会議／開会、施政方針、市長提出議案の上程及び説明
6月 6日　本会議／市長提出議案の質疑及び委員会付託
6月11日　本会議／一般質問
6月12日　本会議／一般質問
6月13日　本会議／一般質問
6月16日　市民生活委員会・建設経済委員会
6月17日　総務政策委員会・教育厚生委員会
6月20日　本会議／委員長報告・質疑・討論・採決、閉会

発行：天草市議会　　編集：天草市議会広報広聴委員会　熊本県天草市東浜町８番１号　☎0969-23-1111（内線1302）

地方議会をいかに活性化するか

～議員研修会を開催～

現在、天草市議会は、平成24年に天草市議会基本条例を定め、議会報告会の開催、また議会だよりを発行するなど、議会の活性化に努めておりますが、住民ニーズがより一層多様化する今日、今後の議員活動に資するべく、去る7月14日（月）に、熊本大学法学部の伊藤洋典教授（政治学）を講師として招き、研修会を開催しました。

研修会では、最近の事例をもとに、今地方議会に何が問われているのか、また議会がどのように評価されているかなどの話があり、これからの議会、議員に求められていること、また、定数や報酬が抱える問題点、考え方についても併せて講義を受けました。

受講後も、議員から多くの質疑がなされ、予定時間を延長する研修会となりましたが、私たち市議会は、今後も市民の負託に応えるべく研修会を積極的に企画し、市政に反映させてまいります。

第4回定例会報告

平成26年第4回天草市議会定例会が6月2日に開会され、子ども医療費の助成対象年齢拡充に伴う条例改正や補正予算を含む議案18件を原案のとおり可決しました。

また、副市長の選任や教育委員の任命などの人事案件10件についてもそれぞれ同意し、同月20日に閉会しました。

条例改正

子ども医療費の助成対象年齢を中学校3年生まで拡充！

子育て世代の経済的負担を軽減し、子どもの疾病の早期治療の促進と健康保持及び健全な育成を図るために、子ども医療費の助成対象年齢を現在の「小学校3年生」から「中学校3年生」までに拡充する条例。この条例の施行日は、平成26年10月1日。

人事案件

副市長に金子邦彦氏を選任！

（新）＝新任、その他は再任

▼副市長に　金子邦彦氏（元・天草市企画部長、前・同総務部長／小松原町）（新）

▼教育委員会委員に　石井二三男氏（元・熊本県教育次長／河浦町）（新）、木下えり子氏（元・河浦中学校長／今釜新町）（新）

▼監査委員に　富田善三郎氏（新和町）、福岡耕二氏（東町）

▼人権擁護委員に　松岡妙子氏（下浦町）（新）、原田彰子氏（浜崎町）、松岡一吉氏（牛深町）、福本正司氏（魚貫町）、真西淳正氏（栖本町）（新）

▼選挙管理委員に　川邊榮喜氏（久玉町）、山本清人氏（倉岳町）、岡部義夫氏（五和町）（新）、堀田眞載氏（本渡町広瀬）（新）

▼補充員に　野方昌則氏（新和町）、浦田健市氏（栖本町）、鬼塚虎男氏（楠浦町）、横田政司氏（河浦町）（新）

※補充員とは…委員中に欠員があるときは、選挙管理委員会の委員長は、補充員の中からこれを補欠します。

平成26年第4回天草市議会（定例会）議案一覧

議案番号	件名	付託先	議決結果
報告第３号	専決処分事項の報告について（交通事故に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの）	—	—
報告第４号	繰越明許費繰越計算書の報告について（平成25年度天草市一般会計）	—	—
報告第５号	繰越明許費繰越計算書の報告について（平成25年度天草市公共下水道事業特別会計）	—	—
報告第６号	繰越明許費繰越計算書の報告について（平成25年度天草市特定環境保全公共下水道事業特別会計）	—	—
報告第７号	繰越明許費繰越計算書の報告について（平成 25年度天草市漁業集落排水事業特別会計）	—	—
報告第８号	事故繰越し繰越計算書の報告について（平成25年度天草市一般会計）	—	—
報告第９号	一般財団法人天草下島北部地域観光振興公社の経営状況の報告について	P13に関連記事	—
報告第10号	株式会社くらたけの経営状況の報告について		—
報告第11号	株式会社うしぶかの経営状況の報告について		—
報告第12号	株式会社プラスファイブの経営状況の報告について		—
報告第13号	有限会社愛夢里の経営状況の報告について		—
報告第14号	専決処分事項の報告について（交通事故に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの）	—	—
議第97号	天草市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について（消防団員に対する退職報償金の支払額が引き上げられたため、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第98号	天草市税条例等の一部を改正する条例の制定について（地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、条例を改正するもの）	市民生活	原案可決
議第99号	天草市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について（子ども医療費の助成対象年齢を現在の小学校３年生から中学校３年生までに拡充するよう条例を改正するもの）	教育厚生	原案可決
議第100号	財産の取得について（住基等基幹系システム機器購入）	総務政策	原案可決
議第101号	財産の取得について（小中学校教育用パソコン機器購入）	総務政策	原案可決
議第102号	あらたに生じた土地の確認について（鬼池港内にふ頭用地として公有水面埋立て工事を行ったもの）	総務政策	原案可決
議第103号	字の区域の変更について（上記に係る字の区域の変更）	総務政策	原案可決
議第104号	和解及び損害賠償の額の決定について（市道下田中央線側溝・路線バス車両）	付託省略	原案可決
議第105号	平成26年度天草市一般会計補正予算（第１号）　（P4～5参照）	各所管	原案可決
議第106号	平成26年度天草市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	市民生活	原案可決
議第107号	平成26年度天草市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	市民生活	原案可決
議第108号	平成26年度天草市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	市民生活	原案可決
議第109号	平成26年度天草市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	市民生活	原案可決
議第110号	平成26年度天草市斎場事業特別会計補正予算（第1号）	市民生活	原案可決
議第111号	平成26年度天草市水道事業会計補正予算（第1号）	市民生活	原案可決
議第112号	監査委員の選任について（富田善三郎氏〔新和町〕）	付託省略	同　意
議第113号	監査委員の選任について（福岡耕二氏〔東町〕）		同　意
議第114号	天草市副市長の給与の特例に関する条例の制定について（現市長の任期満了の日又は退職の日までの間における副市長の給料月額を15パーセント減額し、565,250円とするもの）	付託省略	原案可決
議第115号	訴訟上の和解について（建物収去土地明渡請求事件に係るもの）	付託省略	原案可決
議第116号	平成26年度天草市一般会計補正予算（第２号）	付託省略	原案可決
議第117号	副市長の選任について（副市長に金子邦彦氏〔小松原町〕を選任するもの）	付託省略（P2に関連記事）	同　意
議第118号	教育委員会委員の任命について（教育委員会委員に石井二三男氏〔河浦町〕を任命するもの）		同　意
議第119号	教育委員会委員の任命について（教育委員会委員に木下えり子氏〔今釜新町〕を任命するもの）		同　意
議第120号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（松岡妙子氏〔下浦町〕）		同　意
議第121号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（原田彰子氏〔浜崎町〕）		同　意
議第122号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（松岡一吉氏〔牛深町〕）		同　意
議第123号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（福本正司氏〔魚貫町〕）		同　意
議第124号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（真西淳正氏〔栖本町〕）		同　意

6月定例会　一般会計補正予算の主な施策

一般会計補正予算：33億7,642万円を追加　　**予算総額：509億4,870万円**

●消防設備費

- 消防ポンプ積載車等の購入（15台ほか）　**5,516万円**
- 消防格納庫整備（4棟）　**5,302万円**
- 防火水槽整備（新設８基ほか）　**4,580万円**
- 消火栓設置事業（新設改良27件ほか）　**2,270万円**

●土木費

- 市道の維持補修　**7,440万円**
- 市道改良　**3億3,660万円**
- 橋梁維持補修　**6,000万円**
- 熊本県天草幹線道路「本渡道路」の整備に伴う、街路整備事業（測量設計等委託）　**1億円**
- 都市公園施設の整備事業　**1,415万円**

●幼稚園費

- 国際化に対応した人材育成のため英語教育を行う事業　**170万円**

●学校給食費

- 栖本・倉岳学校給食センターの統合に係る整備事業　**3,802万円**

●世界遺産登録推進事業

- 案内所、駐車場等の拠点整備事業　**3,411万円**

- 公園、トイレ等の住環境整備事業　**7,220万円**

- 文化的景観の重要な構成要素である家屋の修景事業　**2,483万円**

世界遺産登録のスケジュール

- 平成26年7月10日　国の文化審議会にて、崎津集落を含む「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が国内推薦候補に選定されました。
- 平成26年9月　省庁連絡会議にて国内推薦を正式決定
- 平成27年　夏　専門機関（イコモス）の現地調査
- 平成28年　世界遺産登録を目指す！

●農地整備費

県営中山間地域総合整備事業に係る負担金

- 中央中地区（本渡地区）　**2,175万円**
- 中央南地区（本渡・新和地区）　**5,325万円**
- 中央北地区（五和地区）　**1,000万円**

●林業振興費　（森林組合への委託料・補助金）

- 市有林の間伐及び作業道の整備事業（委託金）　**1,008万円**
- 民間林の間伐と作業道整備事業　**5,347万円**

●水産業振興費

- 水産基盤の整備を図るためのつきいそ設置事業　**1,400万円**
- 水産資源の維持増大を図るための藻場造成事業　**1,500万円**
- 牛深地区の荷さばき所統合整備事業　**1億6,080万円**

●商工振興費

- 住宅リフォームを行われる方に上限20万円の商品券を助成する事業　**2,467万円**
- 本渡中央商店街に防犯カメラ（17基）を設置する補助金　**302万円**

●観光費

- 世界サンタクロース会議・ロマンティックファンタジー事業補助金　**800万円**

●ジオパーク推進費

- 御所浦町の花岡山ジオサイト整備・採石場跡地接岸階段整備事業　**1,157万円**

●地域振興費

- 天草エアライン航空機更新補助金　**2億5,984万円**

●支所及び出張所費

- 牛深支所　施設改修事業　**8,208万円**
  太陽光パネル設置事業　**2,777万円**
- 有明支所　周辺環境整備事業　**1,125万円**
- 栖本支所　のり面改修事業　**1,000万円**
- 五和支所　耐震防水等改修事業　**1億4,453万円**

●保育所費

- 私立本渡ひまわり保育園の建て替え事業補助金　**9,937万円**

●児童育成費

- 子ども医療費助成事業（対象上限を小3から中3までに拡充することによる増額）　**4,229万円**

- 保育士等の処遇改善に係る私立保育園への補助金　**6,238万円**

●農業振興費

- 人・農地プランに位置づけられた中心経営体の農業用機械等購入に係る補助金　**3,379万円**

- 農業後継者の結婚相談事業　**173万円**

6月6日の本会議で付託された案件（条例3件、補正予算7件、その他4件）を4つの常任委員会で審査しました。委員会審査における主な質疑とその答弁等について紹介します。

総務政策常任委員会

議第97号 天草市非常勤消防団員に係る条例の一部変更について

問 現在の消防団員の定数及び現在の団員数について。

答 定数3，300人に対し、現在の団員数は3，103人（現団員数には、機能別団員140人を含む）。

※機能別団員とは、消防団員及び消防職員のOB（70歳以下）のことで、昼間の火災現場で不足する消防力を補完するため導入された制度。

問 団員の募集方法は。

答 現団員による勧誘及び市広報紙への募集記事掲載を行うとともに、平成25年度からは「消防団協力事業所表示制度」を導入し、消防団員が活動しやすい環境作りを行っている。

議第100号 財産の取得について（住基等基幹系システム機器購入）

問 機器等の更新周期について。

答 更新は5年周期が一般的であるが、経費節減を図るべく機器の延命処置を行いながら6～7年は活用していきたい。次回の更新時期は平成32年～33年度を予定している。

議第105号 一般会計補正予算（第1号） 所管部門

問 公用車ドライブレコーダー設置事業について、防犯用として活用する可能性はあるか。

答 今回公用車に設置予定のドライブレコーダーは、公用車利用時の事故内容を明確化するもので、他市において「動く防犯カメラ」として警察署と協定を結んでいるところがある。天草市としても協定を結び「防犯カメラ」として活用していく意向である。

問 交通不便地域における実証運行の実施地域は。

答 路線バスが運行されていない牛深町の「下須島」、路線バスの運行はされているが利用者が少ない旧本渡市の「上鶴」、「上半河内」、「上方原」地区、新和町の「大多尾」地区、以上5か所で実施する計画である。

問 廃屋及び空き家等対策事業における補助要綱について。

答 要綱については本年7月をめどに策定したい。今回、納税通知書の発送に合わせ「老朽危険空き家の適正管理について」のチラシを同封。約10件ほどの問い合わせがあった。

問 老朽危険空き家の所有者が不明な場合の対応は。

答 家屋の解体等については所有者もしくは相続人のみが個人財産として権限を持つ。まずは所有者の行方を調査し、お願いするしかないのが現状だ。

問 天草エアライン航空機更新補助金について。

答 天草エアラインは、①天草地域における唯一の高速交通機関②地域住民の社会活動・経済活動を支えている③天草島外からの医師の確保に貢献（市民の健康保持）④平成21年、機体の製造中止により部品の調達が困難になっていることから、今後の機体の整備には多額の費用がかかる。以上の理由から今回機体更新を行う。

問 新機種導入後の採算ベースについて。

答 正確な数値として捉えてはないが、搭乗率65％～80％あたりを採算ベースと考えている。

問 午前の福岡便の増便について。

答 現在の就航体制の中では、大阪便と競合する。仮に福岡便を増便し、大阪便を取りやめた場合は、採算的に減収になる見込みである。

市民生活常任委員会

議第98号 天草市税条例等の一部を改正する条例の制定について

〈説明〉平成26年度税制改正に伴い、地方税法等の一部を改正する法律が公布されたため、天草市税条例等の一部を改正する必要があるもの。主なものは「法人市民税法人税割の税率引き下げ」、「軽自動車税の見直し」など。

問 軽自動車税の見直しに伴う税収への影響等について。

答 平成27年度から影響があるものは、原動機付自転車等に係る見直し分として、約1，100万円。軽四輪車等については、平成27年4月1日以後に最初の新規検査を受けるものから新税率が適用されるので、税収への影響は、13年を経過したものに係る重課分も含

【原動機付自転車等】 （単位：円）

区分			標準税率 現行	標準税率 改正後
二輪	原付	50cc以下	1,000	2,000
		50cc超～90cc以下	1,200	2,000
		90cc超～125cc以下	1,600	2,400
		ミニカー	2,500	3,700
	軽二輪（125cc超～250cc以下）		2,400	3,600
	小型二輪（250cc超）		4,000	6,000

【軽四輪車等】 （単位：円）

区分		標準税率 現行	標準税率 改正後（注1）	重課税率（注2） 現行	重課税率（注2） 改正後
四輪乗用	自家用	7,200	10,800	制度なし	12,900
	営業用	5,500	6,900		8,200
四輪貨物	自家用	4,000	5,000		6,000
	営業用	3,000	3,800		4,500
三輪		3,100	3,900		4,600

注1）軽自動車については、平成27年度以後に最初の新規検査を受けるものから新税率を適用。
注2）電気自動車等は対象外です。

め、平成28年度からである。

問 身体障害者の減免台数について。

答 平成26年度で414台、額にして約260万円である。

要望 市長が公約に掲げる〝きめ細やかな生活支援〟を実践するためにも、減免の拡大については、ぜひ前向きに協議、検討を進めていただきたい。

問 農耕作業用については、課税をしないようにできないのか。

答 農耕作業用については、税法上、課税対象としていない自治体はない。しかし、小型特殊自動車課税適正化事業を始めた平成23年度当初より、農家の方々から大変厳しい意見をいただいている。農耕作業用に対する課税のあり方については引き続き検討していきたい。

要望 第1次産業の活性化のために頑張っておられる市民の生産意欲の向上の観点からも、他市の状況がどうであれ、本市独自の対策を十分検討していただきたい。

議第105号 一般会計補正予算（第1号） 所管部門

問 小規模水道施設整備補助金の拡充について。

答 これまで対象外となっていた1世帯でも補助対象になるように要件を拡充した。経費の面では、これまで補助対象経費の30％以内、1世帯あたり10万円が限度となっていたが、新たな水源を確保するための井戸の新規掘削を行う場合は、事業費が高額になるため、新たな水源を確保するための新設工事に対しては、補助金の額を補助対象経費の50％以内、1世帯あたりの限度額を100万円に増額するもの。

なお、これまで水が出なかったケースや、水は出たものの飲料水に適さなかったケースはないとのこと。

問 給水区域内おいて本事業を活用することは可能か。

答 給水区域内は原則、補助の対象外とするが、給水区域内においても本管から距離がある場合などは、給水困難地域としてその都度検討し、判断する。

建設経済常任委員会

議第105号 一般会計補正予算（第1号） 所管部門

問 農業後継者支援事業（婚活事業）とは。

答 「天草市担い手育成協議会」へ委託、結婚相談員を配置し、地域の5名の農業相談員と協力し、個別のお見合い形式で成果をめざす。

問 住宅リフォーム助成事業とは。

答 市民の方が市内の施工業者に発注し、現在住んでいる個人住宅のリフォーム工事を行う場合に、経費の一部を商品券で助成する事業である。商品券は上限20万円で、地域限定券と市全体で使える共通券として発行し、事前に登録した商店で使用することができる。

問 日本ジオパーク認定への取り組み状況について。

答 平成21年度に天草御所浦ジオパークが日本ジオパーク認定。翌年2市1町で、天草ジオパーク構想推進協議会を立ち上げ、本年3月に認定申請書提出、4月に審査を受けた。7月末に現地審査、8月末に認定可否発表。認定が決まれば、9月の全国大会で認定証交付の予定。

問 商店街共同施設等補助事業について。

答 本渡中央商店街振興組合が熊本県まちなかづくり推進事業を活用しアーケード街に防犯カメラ17基を設置する事業で、防犯カメラ設置後は、組合の財産として維持管理を行う。市は管理に関する運用規定を作成させ、適切な運用を行うように指導していく。

問 世界遺産登録推進費の内容は。

答 世界遺産登録に向け、増加する観光客の受け入れ体制の早急な整備が必要になっているため、拠点駐車場・トイレ及び案内施設等の整備計画、既設観光駐車場や観光トイレ等の改修等を実施する。

また、教会前の2階建て家屋で文化的景観の重要な構成要素である「みなと屋」は老朽化が著しく、現状での保存は困難であることから調査解体し、平成27年度に再築・整備を行う。

教育厚生常任委員会

議第105号 一般会計補正予算（第1号） 所管部門

問 社会福祉費における育ちのひろば事業実施による効果について。

答 本事業の実施により、気軽に相談ができ、子どもへの関わり方、接し方を専門職員等よりアドバイスを受ける「学びの場」を提供することで、より丁寧な子育て支援ができる。

問 保健衛生費におけるフッ化物洗口の実施状況、保護者の理解への取り組みについて。

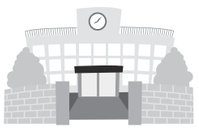
答 現在、市内保育園54園中、40園で実施。そのうち保護者の理解が得られている約6割の園児が実施しているが、理解を深めるため、歯科医師による講演会や保護者向けの説明会を実施している。また、小中学校で実施するに当たり、先生方の負担は、幾分かあるが児童生徒の健康教育の一環として取り組む。

問 小学校における英会話科指導教員の募集要項と効果について。

答 中学校英語教員免許を有している方を広報等を通じて募集。採用に当たっては従来の面接、論文に加えて実技の審査を取り入れる。効果については、年間指導計画を基に取り組み、独自調査を実施し、年度ごとに成果と課題を明らかにし、2年後、全校に拡充する際には、きちんとした成果と課題を明らかにする。

問 中学校における心の教室相談員の配置について。

答 市内中学校13校中、6校に配置済みであり、未設置の7校に新たに配置する。



一般質問

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などを質問するもので、定例会に限って行なわれます。
今回の一般質問は６月11日から13日までの３日間で行い、９人の議員が質問に立ちました。掲載原稿は質問者本人が要約したものです。

詳細はホームページで動画配信しています。 天草市議会 検索

選挙区	質問者	質問事項
1	楠本　千秋	①一般質問の経過及び進捗状況とこれからの取り組みについて
2	濱洲　大心	①庁舎建設について ②選挙管理委員会の管理体制について ③市立体育館について ④自治医科大との「高齢者見守り協定」について
3	勝木　幸生	①平成26年度施政方針（６月補正予算）について
4	鎗光　秀孝	①有害鳥獣対策について ②次世代育成支援対策について ③図書館整備基本構想について
5	赤木　武男	①市長のマニフェスト（施政方針）について
6	池田　裕之	①庁舎建設について ②世界遺産登録について ③職員の意識改革について
7	蓮池　良正	①よりよい天草市づくりをめざして ②エネルギーの調達方向と環境に配慮したまちづくり ③子ども子育て支援制度の２０１５年度本格実施を前にして ④コメの減反制度廃止方向への危惧とＴＰＰ参加を阻止すべき
8	浜崎　義昭	①商工費について ②世界遺産登録について ③市長の兼職について ④外郭団体、各資料館館長及び公民館館長等の任命、再任について
9	浜崎　昭臣	①市民の命を守る取り組みについて ②水産業の振興、天草の宝物を作り出すために ③地域を担う人づくりについて

市民の健康対策・AED・ボランティアのポイント制・祇園橋の保存・定員適正化計画について

楠本千秋
議員

【市民の健康対策について】

楠本 健康診断、人間ドック受診の３年刻みを２年刻みに出来ないか。

市長 申し出は十分理解できる。平成27年度からの福祉計画の中に入れる事が出来ないか検討する。

楠本 大矢崎の緑地公園について一箇所のトイレで大変困っていると聞きますが、トイレの増設について。

市長 トイレの件は、県に要望している。本年度中に県の考えにめどを付け、県で無理なら、もう待っている段階でないので、残った方法でやってみたい。

楠本 市長の決断力で解決をお願いする。

【AED（自動体外式除細動器）】

楠本 AEDを通して命の教育は出来ないのか。

教育長 AEDを通した命の教育の狙いは、「救急救命に関心を持つことや、AEDの操作ができ、積極的に使う態度を身につけること」である。今後も生涯にわたる命の教育の基盤となるよう努めていく。

【ボランティアのポイント制】

楠本 健康運動に参加する市民へのポイント制の導入について。

市長 健康運動への参加者は市民の約３割で、来年度から仕組みを創設しポイント制の導入に取り組む。

【祇園橋の保存】

楠本 祇園橋の保存に向けた市の対応について。

市長 絶対守らなければならない文化財と思ってる。地域の皆さんのご意見を聞き県と協議していく。

楠本 祇園橋を守る会の皆さんのご意見もお聞き頂き、一日も早く安心できる取り組みをお願いする。

【定員適正化計画】

楠本 職員採用を増やせないかお尋ねする。

市長 次年度は15名で決裁しているので、本年度定員適正化計画を見直し、20名の10年スパンで２００名採用が望ましいと考える。

新庁舎の建設と今後の工程について

濱洲大心
議員

濱洲 新庁舎建設においては、熊本県が推進するアートポリス事業では行わない考えを市長は持っておられるようだが、県との協議はどのようになっているのか。

市長 アートポリス事業での庁舎建設は取りやめる。しかし一方的に事を進める訳にはいかないので、今後、県及び設計業者と協議を進める。

濱洲 現在の設計委託業者との契約を破棄した場合、すでに完成している基本設計分の委託金４，８６０万円はどうなるのか。

市長 すでに設計が終わっている分は支払うことになるが、総事業費を大幅に削減することで議会、市民の皆様のご理解を頂きたい。

濱洲 新庁舎の建設予定地は、従来の予定地で変更せず進めていかれるのか。

市長 工期的な面も考えて当初の計画どおりに進めていく。

濱洲 庁舎建設の今後の工程はどのように考えておられるのか。

市長 あくまで私の考えであるが、今年度中に基本設計の修正、変更を行い、来年度は実施設計に着手し、平成30年度中に完成させ、平成31年度に開庁することを、想定している。

【選挙管理委員会の管理体制について】

濱洲 平成18年より本年にかけて、投票所の統廃合により１２０カ所から95カ所に減り、投票率も減少してきているが、どのように分析するか。

選管 投票所が減ったから投票率が下がったとは言えない。分析は困難である。

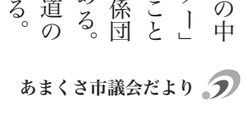
濱洲 投票所までの移動手段がない交通弱者への配慮は考えられないか。

選管 関係機関や関係部署と連携を取りながら調査研究を行う。

【新市立体育館にステージを】

濱洲 市立体育館に簡易式ステージをお願いする。

地域振興部長 ステージが必要である事は認識している。購入も含め関係部署と検討を行う。



平成26年度施政方針について 庁舎建設及び仮称「イルカセンター」について

勝木幸生
議員

【庁舎建設について】

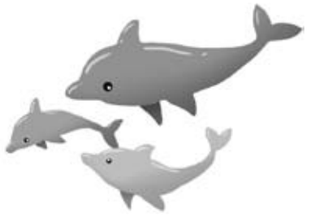
勝木 「新庁舎建設については白紙に戻し、一から始める」とする市長の計画の修正点・考え方について。

市長 機能性・効率性を重視した庁舎とし、建設に要する費用の削減に努める。また、防災拠点にふさわしい機能を備えた安全性・耐震性の高い庁舎とする。基本理念・方針は修正しないが、庁舎の規模については定員適正化計画・行財政改革を踏まえ、支所の空きスペースの利用も考えながら決定したい。建設地としては、決定されている現庁舎の場所を尊重したい。

【仮称「イルカセンター」について】

勝木 イルカウォッチングの観光客は23年度の答弁では９万７千人、25年度は８千人増加し、10万５千人と実績がある。イルカウォッチングの拠点施設が必要ではないか。

観光文化部長 イルカウォッチングは本市を代表する観光資源に位置付けており、今後は観光客の利便性の向上、滞在時間を伸ばす方策、地域の経済効果に結び付く拠点施設が必要であると考える。



勝木 平成23年度、五和支所が中心となったプラン、イルカウォッチングビジターモール基本構想の進捗状況はどうなっているのか。

観光文化部長 拠点周辺の整備は進めているが、構想そのものは進んでいない。市長の施政方針の中でも「（仮称）イルカセンター」の整備を取り上げておられることから、整備に向け関係者、関係団体、県との協議や調査を進める。また、登録要件にもよるが「道の駅」構想も合わせて考えている。

有害鳥獣対策について・次世代育成について・図書館整備基本計画について

鎗光秀孝
議員

【カラス、イノシシ対策について】

鎗光 被害の現状及び捕獲状況は。

経済部長 平成24年度の被害額は約3，576万円となっている。平成25年度は、カラス1，574羽、イノシシ5，417頭を捕獲した。

鎗光 被害防止対策は。

経済部長 集落や地域による防止打開策と捕獲者や農協等の連携を図る。

鎗光 イノシシの焼却施設の検討と2市1町による広域連携協議会を立ち上げるべきだ。

【保育所等への入所について】

鎗光 特別保育の実施状況は。

健康福祉部長 障がい児保育として、特別児童扶養手当の受給対象者の受け入れは、私立11カ所12人、公立3カ所3人である。

鎗光 障がい等を持っている子どもの入所対応は。

健康福祉部長 定員、保育士定数等を考え可能な限り受け入れている。

【独身者の出会いの場作りについて】

鎗光 昨年、実施したコミュニケーション力向上セミナーの成果は。

地域振興部長 終了後、数組の交際と2組が結婚されたとのことである。

▲コミュニケーション力向上セミナー

鎗光 農業後継者支援事業とは。

経済部長 結婚相談員を1人配置し、お見合い型の出会いの場作りを計画している。

【中央図書館整備について】

鎗光 中央図書館の今後は。

市長 建て替えを見据えた整備計画を今年度中に策定する。

市長のマニフェスト(施政方針)について

赤木武男
議員

【子ども医療費中学3年まで拡大】

赤木 私は、子ども医療費無料化の拡大について財源案等を示しこれまで提案してきた。今議会に市長のマニフェストどおり中学3年生まで医療費無料化実現に向け、本年10月からの予算が計上されたが、ご見解を伺う。併せて保育料保護者負担金の10%削減の時期は。

市長 安心して子どもを産み育てるには子育て世帯の負担軽減が第一と考え、きめ細やかな生活支援とした。保育料の削減時期は、今年度中に保育料徴収基準を見直す。

【雇用対策、雇用の場の確保は】

赤木 雇用対策では、「起業・創業システム」を構築し、雇用の場の確保を目指すとされているが。

市長 地場産業や地元起業を支援する「起業・創業支援センター」の設立を12月までに方向性を示す。

【市街地循環バスの利便性向上を】

赤木 循環バス「のってみゅうか～」の運行は、利便性向上のためエリア拡大の要望が寄せられている。たとえば西の久保公園から山口方面へ、地域医療センターやイオン方面への延伸など。

地域振興部長 運行ルートの見直しは、路線バスの再編と併せ検討したい。

【合併後の天草市の現状と行政運営】

赤木 合併後の天草市の現状認識と今後の行財政運営への取り組み。そして市長が考える新市計画とは。

市長 周辺地域は過疎化の歯止めがかからず、人口減少や少子高齢化も進む中、限られた財源で効率的な行財政運営が必要と思う。新市計画は、まちづくり協議会や地区振興会で特色ある活動が行われている。今後、地域の特性を生かすため「地域活性化交付金」の創設をしたい。

崎津地区世界遺産登録への取り組み庁舎建設と職員力向上について

池田裕之
議員

【世界遺産登録について】

池田 河浦町の崎津集落が「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産として世界遺産登録が有望視されている。今年6月より河浦支所に世界遺産推進室が移転し活動を始めた。しかし、世界遺産推進室は登録に向けた行政手続きが主な業務で、地域の環境整備や看板の設置など他の部署との連携が必要と考える。また、崎津地区を中心に河浦町、天草市全体として登録に向けた取り組みが必要と考えるが。

観光文化部長 世界遺産推進室の役割は、登録に向けての調査や価値証明、保存計画作成、資産の保全、周知・啓発活動が主な業務と考えているが、来訪者の増加や多種多様な課題が想定され、市長を本部長とした世界遺産登録推進本部を設置し、河浦支所と連携し気運の醸成を図っていきたい。

【新庁舎建設について】

池田 市長は新庁舎については、アートポリス事業による建設は取りやめるとの発言をされた。議会としては、設計委託も含め認めてきた経緯がある。しかし、「山本理顕設計工場」が設計した東京都福生(ふっさ)市の庁舎を視察し、その評価を伺う中で、議会が懸念を示したデザイン優先や工法、また、執務に向いた庁舎とはなっておらず、アートポリス事業での取り組み中止は賛同するが、防災面からも移転を含め見直しが出来ないか。

市長 現在の場所での建設を目指したい。

【職員力向上について】

池田 市長は、「市民の皆さまの思いに立ち市民の負託に応える」と施政方針説明されたが、職員にどのような意識改革をされるか。

市長 組織というのは一つのピラミッドになっている。上司が部下に対しきちんと気配り、目配りをしながら面倒を見ていくことが大事と思っている。職員と一体となって、市民の皆さんに対しても、気配り、目配りを十分やっていきたいと思う。

コメの減反制度廃止方向の危惧とTTP参加を阻止すべき

蓮池良正
議員

【国連家族農業年に因(ちな)んで…天草も小規模な家族農業が中核的】

蓮池 TTP交渉は難航中。アメリカ等も決して妥協を許しませんから、我々は当初からTPP参加に反対してきましたし、交渉からの早期撤退を求めています。JA組織だけでなく、全国では大学・研究機関の学者研究者が、TPP断固反対に立ち上がっています。

政府の規制改革会議が、農協解体に照準を絞ってきています。農業の振興に努力している農協組織や農業委員会に攻撃をかけるのは感心しません。農協も農業委員会も役割をもっており、元気に機能を発揮することを願います。

今年は、国連家族農業年です。天草でも小規模な家族農業が大半です。存続を支援していくことが行政でも取り組まれており、自信を持っていくことが大切です。

経済部長 本市の農家数は5，408戸（全市3万8，034戸）。比較的規模の大きい認定農業者417戸（内、法人16戸）ほとんどが家族農業・家族経営。小規模農業者がいなくなると地域自体の存続も危ぶまれる。人・農地プラン等により、担い手育成を図り、集落単位での多面的支払交付金事業の推進等、小規模家族経営の存続を図る。

【農委・農協共に良さを生かして】

蓮池 農業関係団体（構成員）との連携が、より一層機能していく方向に努力が大切。担い手をどう維持していくかが引き続き肝要。縁結びにも乗り出す予算計上となっており、関係機関と連携しながら実効をめざしていただきたい。

経済部長 農業後継者の育成・確保を図り地域農業存続に努める。

市民の命を守る取り組み・水産業の振興、天草の宝物を作り出す取り組み・学校現場の意見を聞く取り組み

浜崎義昭
議員

浜崎　危険家屋を生み出させないためにも、早目の対策が必要。住民の協力を得ながら老朽家屋、危険家屋になる前の対策が必要では。

地域振興部長　啓発チラシ、市政だよりなどで啓発活動を行っていきたい。

浜崎　近年は、雑木が大木となり、近隣住民の安全が脅かされている状況が発生している。住居に隣接した場所の大木が、倒木の危険性がある。その箇所についての対策が必要では。

地域振興部長　今回は、補助対象外。立木の管理についても啓発活動を行っていきたい。

浜崎　市民の命を守る為に、指摘場所については、早急に調査し、対策を行うべきでは。

地域振興部長　指摘箇所の管理者に要望を行っていきたい。

浜崎　水産関係施設から出る残渣(ざんさ)および赤潮被害による死魚等の産業廃棄物を天草の宝に変える取り組みが必要では。

経済部長　関係者と協議を行い、今後取り組むべき課題であると考える。

浜崎　商品開発について、魚介類を高価格に変える取り組みを急ぐ必要がある。行政自らが率先して、提案を行うことが急がれるのでは。

経済部長　部内にプロジェクトチームを立ち上げ、整備に向けた検討も始めている。

浜崎　英会話科推進事業、幼稚園英語教育事業は、本市独自の取り組みなのか。

教育長　本市独自の取り組みと言ってよいのではないかと考えている。

浜崎　学校現場は、朝早くから出勤し、夜遅くまで勤務し、自宅に帰ってからも仕事を行っている。多忙なうえに、時間数、人員態勢に無理が出てこないか。

教育長　不安を感じている教師もいる。英語に堪能な学習指導補助教員の確保を考えている。

浜崎　どの教科を削って取り入れるのか。

教育長　1、2年生は余裕時間数を充てる。3、4年生は総合的な学習の時間を充てる。5、6年生は現行の「外国語活動」を深める。

世界遺産登録について 外郭団体等の任命、再任について

浜崎昭臣
議員

【商工費について】

浜崎　天草市の予算総額に対する商工費予算の占める割合は、率にして1・97％で上天草市の4・4％等他市に比べ低い。中村市長のお考えを問う。

市長　予算の組み方が、それぞれの自治体で相違があるので単純に構成比のみでは、商工関係の予算が少ないと言えないと考える。世界遺産登録関係の予算は教育費に計上、観光客の交通手段となる空路や海上交通関係予算は総務費等、商工費以外に多数計上している。これらの予算を加算すると3・51％となり、他市と比較しても決して少ない方でないと感じている。

【世界遺産登録について】

浜崎　本年度、「﨑津集落を含む長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の政府推薦の可能性は何パーセントと考えるか、また受入態勢について問う。

市長　100パーセントだと信じている。

観光文化部長　今年度事業で、﨑津諏訪神社下の小公園及びトイレの利便性を高めるための改修を予定。漁協前観光駐車場も身障者用2台、普通車7台の計9台が駐車できる改修を今年度末予定。拠点となる駐車場、観光トイレ、ガイダンス機能などを有した拠点観光施設の基本設計に現在着手しており、平成27年度の工事予定。案内板は、日本語、英語、韓国語、中国語の4カ国語は必要と考えている。

【外郭団体、各資料館長及び公民館長の任命、再任について】

浜崎　任命、再任の基準があまりにも不透明であり、その人事面で特別な人や市役所OBつまり天下りが多すぎではないかという市民の声を市長はどう考えるか。

市長　各団体等の判断により、適切な人材の選考をされた結果であると考える。各資料館とも職員が館長を兼務する体制に見直す。（御所浦白亜紀資料館を除く）

第3セクターの経営状況報告

今定例会において、次の第3セクターの経営状況の報告がなされました。ここでは、平成25年度の実績や議会における質疑内容等について掲載します。

※**第3セクターとは**…国や地方公共団体と民間が合同で出資している株式会社、有限会社などを第3セクターという。
※**指定管理者制度とは**…市から指定を受けた企業や地域などの団体が、公の施設の管理・運営を行う制度です。

【報告第9号】財団法人天草下島北部地域観光振興公社（市役所内）

リゾート開発に伴い、ゴルフ場開発に係る用地取得のために平成7年3月に旧本渡市、旧五和町、熊本県の出資により公社を設立。

●平成25年度実績
収入　186万9,335円
（うち、市からの委託料184万7,000円）
支出　780万2,562円
当期利益　▲593万3,227円

●平成26年3月末の正味財産期末残高
8,472万3,780円（基金）

Q ゴルフ場予定地跡利用計画について。
A 地域に対しては、利用計画の概要について説明を行っており、地域の森として整備し、将来的には保安林の指定を受ける。
Q 公社取扱い金融機関が変更になった理由。
A 預金利率の入札を実施したため。

【報告第10号】㈱くらたけ

平成5年4月からシモン芋の茎葉・芋を加工し、そうめん・ドレッシング・シモン茶などの販売を行う。

●平成25年度実績
収入　6,938万8,102円
（うち、市からの指定管理料285万7,144円）
支出　7,443万6,924円
当期利益　▲504万8,822円

Q 監査報告書に記載してある事項（定款第32条に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告を監査する権限を有していない）ことについて。
A 事業あたりも含めて見ていただいて、最終的に会計の監査を行う取扱いをしている。
Q 熊本労働局からの入金について。
A 職業訓練、技能、知識等から安定的な就業が困難な求職者に対する奨励金。

【報告第11号】㈱うしぶか

平成8年4月から、うしぶか海彩館・牛深温泉センター・やすらぎ荘の管理・運営業務を行う。

●平成25年度実績
収入 3億2,424万8,544円（市からの指定管理料なし）
支出 3億2,708万4,737円
当期利益　▲283万6,193円

Q 温泉センターの利用者が減少している理由について。
A 地域の人口減少によるものと福祉施設等のデイサービス等の充実によるもの。
Q 口座数が多い理由について。
A 施設ごとにあったが、口座を減らしながら管理しやすい体制にもっていく。

【報告第12号】㈱プラスファイブ

平成11年9月から、温泉施設ユメールの管理・運営業務を行う。

●平成25年度実績
収入　6,527万8,348円
（うち、市からの指定管理料1,743万2,000円）
支出　6,227万6,508円
当期利益　300万1,840円

Q 利用者本位の持続策について。
A 利用者の視点に立って、施設運営と経営改善に取り組んでいく。

【報告第13号】㈲愛夢里

平成11年2月から、愛夢里・海上コテージの管理・運営業務を行う。

●平成25年度実績
収入　9,801万6,903円（うち、市からの指定管理料1,808万9,000円）
支出　9,421万4,906円
当期利益　380万1,997円

Q 人件費の構成でパート職員が多数になっているが、働いている職員は定着できているか。経営の状況からは、現状で妥当か。
A モニタリングや月次報告等の際にも雇用問題に関する話はなく、現状に特に問題はない。

全国から天草市へ視察
32市町212人が来訪

本市の特徴ある事業を視察するため、全国各地より議員の視察団がみえられます。平成24年から現在までの受け入れ状況について掲載いたします。

視察年月日	都道府県	議会名	人数	視察内容
平成24年1月18日	青森県	八戸市議会	6	天草WEBの駅（地域ICT事業）
1月23日	鹿児島県	阿久根市議会	9	農地整備事業
1月25日	大阪府	茨木市議会	1	宝島づくり事業
2月 3日	宮崎県	日南市議会	4	オリーブ事業
2月 6日	埼玉県	鴻巣市議会	9	天草WEBの駅（地域ICT事業）
2月15日	富山県	氷見市議会	11	海道博
6月28日	群馬県	渋川市議会	4	天草WEBの駅（地域ICT事業）
7月 4日	静岡県	御殿場市議会	10	景観条例
7月24日	大阪府	堺市議会	2	宝島起業塾
7月25日	愛知県	春日井市議会	4	宝島づくり
7月31日	岡山県	矢掛町議会	9	耕作放棄地再生
8月 1日	鹿児島県	西之表市議会	6	学校統廃合
10月 9日	熊本県	宇城市議会	12	議会基本条例
10月23日	長野県	大町市議会	8	宝島パートナーシップ事業
11月 1日	群馬県	安中市議会	2	宝島チャレンジ事業
11月26日	山梨県	山梨市議会	3	天草WEBの駅（地域ICT事業）
平成25年1月24日	佐賀県	小城市議会	8	６次産業
1月31日	愛知県	一宮市議会	1	公用車貸し出し
5月16日	茨城県	つくば市議会	8	ジオパーク推進事業
10月 3日	埼玉県	坂戸市議会	4	天草WEBの駅（地域ICT事業）
10月10日	茨城県	鹿島市議会	7	在宅介護医療体制
10月30日	北海道	恵庭市議会	10	宝島チャレンジ事業
10月31日	岡山県	岡山県議会	14	二地域就労
11月 6日	岡山県	笠岡市議会	3	学校規模適正化
11月11日	愛知県	豊田市議会	2	世界遺産登録
11月11日	東京都	調布市議会	8	宝島チャレンジ事業
平成26年1月16日	三重県	名張市議会	8	天草WEBの駅（地域ICT事業）
3月28日	広島県	福山市議会	5	二地域就労
5月 8日	鹿児島県	南九州市議会	10	耕作放棄地対策
7月 2日	青森県	弘前市議会	9	市有財産の利活用、整理・統廃合基本方針
7月 2日	石川県	野々市市議会	10	天草アーカイブズ
7月30日	千葉県	流山市議会	5	天草アーカイブズ

政務活動報告

天政会

本田武志・脇島義純・池田裕之・中村三千人
勝木幸生・宮下幸一郎・鶴戸継啓・西村尚武

5月12日～14日　　東京都福生（ふっさ）市、同都大島町にて視察

●庁舎建設に係る概要について

東京都福生市の庁舎は、天草市庁舎を設計する㈱山本理顕設計工場が設計した庁舎である。福生市庁舎を視察し建物の概要・利用実態を調査した。

庁舎は、平成２０年４月完成、延床面積10,228㎡地上5階地下1階、ＰＣ工法、事業費38億2,200万円(㎡単価37.36万円)職員数530名～600名、第１棟行政棟・第２棟議会棟であり、天草市に提案された設計とほぼ同じである。

２棟造りは渡り廊下が無く毎回1階へ降りて移動する。丸みのある建物は無駄なスペースが多い。1階部分の屋根部分がイベント広場になり維持管理が困難。ＰＣ工法は梁（はり）が主となるためオープンスペースは取れるが採光や空調に問題がある。設計者のデザインに対するこだわりが強く案内サインが少なく市民の皆さんからは場所がわからない、職員からは会議室や休憩所が無いなど大変不評でした。

●災害活動における課題について

伊豆大島は、平成25年10月16日1時間雨量122mm、24時間雨量824mmとなり、三原山の外輪山が幅950m崩壊し土石流が発生、被害範囲は114万㎡に及んだ。

消防団の活動は、行方不明者の捜索・土砂の除去・避難誘導であるが、土石流や道路の冠水では救助が困難になる。避難勧告・避難命令の判断が難しい。日頃から、要援護者・高齢者世帯を把握し優先して避難誘導することが必要だ。特に、課題と感じたのは、被災後のがれきや土砂の仮置き場の必要性だ。予防訓練はできるが、がれき処理の用地確保も想定に入れる必要があると痛感した。

大島町の災害現場（いまだに土砂・がれきが多く残る）

◎全国市議会議長会永年勤続議員表彰◎

平成26年度全国市議会議長会の総会において、永年にわたり地方自治の発展に寄与した功績により表彰されました。

浜﨑昭臣 議員
（15年表彰）

議員歴
・平成10年7月～平成18年3月
（牛深市議会議員）
・平成18年4月～現在
（天草市議会議員）

議員より一言

この度、全国市議会議長会より在職15年以上の永年勤続の表彰を賜りました。これもひとえに、多くの皆様のご支援、ご指導のたまものと心より感謝し、御礼申し上げます。これからも、一段と使命感に燃え、天草市議会のご意見番として「一意入魂」の決意で、天草活性化のため、全身全霊情熱をもって行動します。

脇島義純 議員
（15年表彰）

議員歴
・平成3年5月～平成18年3月
（御所浦町議会議員）
（町議会議員の勤続年数は、市議会議員の1/2で換算される）
・平成18年4月～現在
（天草市議会議員）

議員より一言

御所浦町議会議員に初当選してから25年、この度、永年勤続表彰を受けました。

これもひとえに関係各位のご支援のたまものと心から感謝申し上げます。

これからも「初心を忘れず、地域を思い、市民目線で」最大限、努力してまいる所存でございます。

シリーズ第7回

議会Q&A

一般質問

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので定例会に限って行われます。質問者である議員は、事前に市長などの執行機関に対し、質問の内容を通告します。一般質問の方法については、次の３つの方法がありますが、議員自ら質問方式を決め、質問を行います。発言時間については、議員一人当たりの持ち時間は答弁を除いて30分以内と定めています。

【総括方式】

総括方式とは、質問者（議員）が質問を一括して行い、それに対して答弁者（市長や関係部長等）が答弁を一括して行う方式をいいます。3回まで。

質問者も答弁者も演壇において発言します。

【一問一答方式】

一問一答方式とは、質問者の一つの質問に対して答弁者が一つずつ答弁をするキャッチボール方式をいいます。

※質問者は質問席において発言し、答弁者は自席において発言します。

【折衷方式】

折衷方式とは、１回目は「総括方式」で、２回目以降は「一問一答方式」で行う方式をいいます。

議長日記

台風8号前の大雨による被害はなかったでしょうか。被災された皆様には心よりお見舞いを申し上げ、早期の復興をお祈りいたします。

さて、新議員での6月議会が終了し、中村市長体制での肉付け補正予算が提案され審議・議決しました。

本年度は第一次天草市総合計画（地方自治体の行政運営の総合的な指針となる計画）終了の年度となり、また同時に27年度からの第二次総合計画が来年3月議会に上程される予定です。この計画について議会では、議会基本条例の任意的議決事項に掲げ、審議・議決することになります。このことは、議会としても、決定内容に責任を持つということです。

大変重要なことですので、市民の負託を受けた議会として、慎重審議に努めてまいります。

議長　田中　茂

海道をゆく

国内推薦候補に決定!!

チャペルの鐘展望公園

（河浦町・﨑津）

世界遺産国内推薦目前の﨑津集落。諏訪神社の鳥居をくぐり石段を登り展望公園へ。公園から一望する幻想的な集落もまた必見です。

世界に誇れる神々しい地、﨑津。皆さんも地元天草の良さを再確認に行きましょう。

訪れる際はくれぐれもマナーを大切に。

濱洲　大心

編集後記

夏を迎え宝島天草はますます輝く季節を迎えています。

先の「市議会だより」にて紹介しました新体制での今議会、新市長とのやりとりにも初々しさとやる気が感じられます。

子ども医療に大きな躍進がみられ、未来を担う子育て支援が少しづつ形になっています。若い力をサポートしていく事が天草の未来を開きます。市議会も平均年齢56歳、若さをもって諸問題に取り組んでまいります。

今後とも、市民の皆様のご意見をお待ちしております。

副委員長　益田政昭

天草市議会広報広聴委員会
〔前列左から〕
委員長　濱洲大心・副委員長　益田政昭
〔後列左から〕
委員　平山泰司・船辺　修・蓮池良正・
宮下幸一郎・中尾友二・柴田　誠